

公益財団法人豊川水源基金

第30回 幹事会資料

1. 水源林対策事業

◎第9期水源林対策事業実績見込み

- ・ 県内事業実績見込み 別紙（P 1）のとおり
- ・ 県外事業実績見込み 別紙（P 2）のとおり

◎第10期水源林対策事業基本計画のスキーム

○事業期間：令和8～12年度

○事業規模（助成額ベース）

県内助成 総額 250,000千円（単年度 50,000千円）

県外助成 総額 20,000千円（単年度 4,000千円）

○事業負担金

県内助成 県：3分の2、市町村：3分の1（負担8市町村）

県外助成 県：3分の2、市町村：3分の1（負担5市）

※当該年度の負担金額は、前年8月1日現在人口で算出

○水源林地域市町村への助成金配分

県内助成 直近の林業統計に基づく民有林面積により配分

県外助成 均等割及び水源林地域内の民有林面積により配分

◎その他事項

検討を行った結果、改正は行わず現状の事業内容等を継続する。

2. 水源林保全流域協働事業

◎第4期水源林保全流域協働事業実績見込み

- ・事業実績見込み 別紙（P3～P4）のとおり

◎第5期水源林保全流域協働事業基本計画のスキーム

○事業期間：令和8～12年度

○事業規模（助成金ベース）

総額 432,000千円

○事業負担金（単年度）

市町村負担金（水道使用量1トン1円相当額）77,000千円

不足額については水源林管理事業費積立資産から充当

【参考】水源林保全流域協働事業負担金決算額・積立資産残高

単位：千円

年 度	市町村負担金	水源林管理事業費積立資産
令和3年度	79,720	109,144
令和4年度	80,222	113,588
令和5年度	79,831	108,148
令和6年度	78,655	108,067
令和7年度(予算)	77,807	98,011

○水源林地域市町村等への助成金配分

- ・人材育成事業 人材の育成・確保の観点から育成人数を増加
- ・間伐推進事業 直近の林業統計に基づく民有林面積により配分
- ・水源林整備協定事業 協定に応じ実施する造林事業関連事業費を確保
- ・森林づくり事業 NPO法人等の活動支援を継続
- ・（事務費） 事務局職員1名分の人件費及び関係事務費

○主な制度改正

- ・人材育成事業 **別紙資料**

林野庁補助事業「緑の雇用」フォレストワーカー研修受講者を対象

市町村ごと育成人数3名以内とする

資格取得等経費（100,000円）条件付

森林作業装備品（175,000円）廃止

- ・水源林整備協定事業

協定団地面積の変更 現行：81.55ha

豊根村 砂防ダムの建設により0.49haの面積減少

協定期間終了（令和12年～令和15年）に向け、市町村ごとの

必要事業量に助成

3. 今後の事業スケジュール

- R7. 10 月 水源林地域市町村森林担当課、森林組合等への説明
- 11 月 次期基本計画のとりまとめ
- R8. 2 月 理事会上程
- ・第 10 期水源林対策事業基本計画及び第 5 期水源林保全流域協働事業計画の決定
 - ・助成金交付要領の一部改正（水源林保全流域協働事業）